

富山地方最低賃金審議会

第2回 一般機械・自動車部品製造業最低賃金専門部会 議事要旨

開催日時	令和3年10月19日（火） 午前9時30分～午前11時50分		
出席状況	公益を代表する委員	出席 2人	定数 3人
	労働者を代表する委員	出席 3人	定数 3人
	使用者を代表する委員	出席 3人	定数 3人
主要議題	1. 金額審議		
議事要旨・議事録	1.（1）使用者側の主張 工作機械業界は、自動車減産や原油高等の影響を受け、厳しい状況にある。特に、中小企業は、これを緩衝する手立てを持たず、大きな影響を受ける。中小企業の事業継続が困難となると、雇用の機会の喪失にもつながりかねない。 （2）労働者側の主張 自動車減産の原因である半導体や部品調達難については、それぞれ回復が見込まれており、今後挽回生産行われた際には、かえって人手不足が懸念される。また、原油高は、労働者にも生活者として悪影響が及ぶものである。こうした観点からも、最低賃金の引上げが必要と考える。 2. 公益委員を中心に、労使双方から意見を聴取し調整を努めたが、意見に隔たりがあったため、次回改めて審議を行うこととなった。		